

2020年11月1日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第63巻第30号(通算3207号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま つか
神様が創られたすべての命を
たいせつ きょうかい
大切にす教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)

しょうてんしゃきねんれいはい こうたんぜん だい しゅじつれいはい
召天者記念礼拝(降誕前 第8主日礼拝)

《インターネット中継をしています。ご自宅でも共に礼拝をして頂けます》

ぜん そ う もくとう
前 奏 黙 禱

まね ことば しんと てがみ
招きの詞 ローマの信徒への手紙

しょう せつ
3章 24節

さんび か ばん しん あお
賛美歌 111番「信じて仰ぎみる」(©著作権消滅)

ちよさくけんしょうめつ
44章 6-7節

せい しよ
聖 書 イザヤ書

しょう せつ
44章 6-7節

いの
お 祈 り

さんび か ばん しゅ
賛美歌 518番「主にありてぞ」(©著作権消滅)

ちよさくけんしょうめつ

メッセージ 「神様が共に歩まれた生涯」

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

さんび か ばん ばん みち
賛美歌 460番「やさしき道しるべの」(©著作権消滅)

ちよさくけんしょうめつ

ユーカーリスト
聖 餐

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

きょうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さんび か ばん ばん な
賛美歌 524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

ちよさくけんしょうめつ

しゅ いの
主の祈り

あいじしゅくふくしき
愛児祝福式(*)

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

ささげもの
献 げ 物 (**)

は け ん ばん かみ めぐ う
派 遣 91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

しゅくふく
祝 福

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

う そ う ばん
後 奏 コーラス(40-6番)(©教団讃美歌委員会)

ほう こ けい
報 告 (8頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

** 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 ^{ことば} ローマの信徒への手紙 3章 24節

キリスト・イエスによる ^{あがな}贖いの業^{わざ}を通して、神の恵みにより ^{あた}価なしに義とされるのです。

聖書 イザヤ書 44章 6節

⁶ イスラエルの王なる主

イスラエルを ^{あがな}贖う方、万軍の主はこう言われる。

私は初めであり、終わりである。

私のほかに神はいない。

⁷ 誰が私と同じように宣言し

これを告知し、私に並べ立てるだろうか。

私がとこしえの民を起こしたときから

起ころうとすること、来るべきことまで

彼らに告知させよ。



永眠者を覚えるお祈り

全ての命の源である母なる父なる創造の神さま、

私たちは今ここに集い、

すでに御許に召された兄弟姉妹たちのことを心に覚えます。

愛する者を失うことは、大きな試練であり、

何ものにも代えがたい悲しみです。

この深い寂しさを乗り越えるには、

命の源である神さまによって支えられ、

み言葉によって慰められ、

聖霊によって導かれる他ありません。

あなたは御子をお遣わしになって、

私たちの悲しみに応えてくださいました。

十字架の出来事を通して、

私たちの悲しみを背負って下さり、

復活の出来事を通して、

私たちを、あなたの喜びの内に置いてくださいました。

その恵みを通して、

私たちの悲しみは、悲しみに終わらず、

私たちの死は、死に終わらず、

むしろ永遠の命の喜びに続く、始まりに変えられました。

御子イエス・キリストと共にあって与えられる

この救いに感謝します。

どうか今日もその恵みを、私たちに思い起こさせて下さい。

天にある者も、地にある者も、あなたからの永遠の命を共にいただき、

あなたに生かされる希望と喜びに、満ちあふれさせてください。

あなたから遣わされて、今もこの世で生きる私たちが、

これら今は亡き方々を覚えることを通して、

ますます神さまに従う道を歩むことができますように。

全ての者の救い主、御子、イエス・キリストと共にあってお祈りします。

アーメン

《先週のメッセージより》10月25日 降誕前 第9主日礼拝

メッセージ「人間とは何者なのでしょう」より 牛田匡牧師

聖書：詩編 8編 1-10節

満天の星空を前にすると、普段の時間感覚とは異なる、悠久の時の流れを感じるような、不思議な気持ちになります。それは恐らく何千年も昔から、人類が経験して来たことなのではないかと思えます。今回の聖書「詩編」8編は、月や星、全ての生き物など、世界の全てを造られた神様の偉大さや、力強さをほめ賛えている詩です。

しかし、「幼子と乳飲み子の口によって砦を築かれた」という言葉は、どういう意味でしょうか。恐らく幼子と乳飲み子のような無力な者である自分たちが、数々の敵対者や困難な状況の中で、いつ滅びてもおかしくなかったのに生き延びて来られた、という古代イスラエル民族の救済体験が歌われているのだと考えられます。人間の常識を越えて、むしろ非常識と思われることを通して、神様はその力を表わされます。家畜小屋で生まれた難民の子どもが救い主であったというクリスマスの出来事も同様です。自分では生きていけない幼子や乳飲み子であるにも拘らず、いやそのような無力な存在だからこそ、神様によって用いられていくのだ、ということなのでしょう。

ここで「人とは何者なのか」と言われている「人」という言葉は、無力で儂い存在を表わす場合に用いられている言葉です。この肉体は病気もすれば、怪我もして年老い、やがては朽ちていく土の器です。そのような限りある儂い存在でありながらも、神様は人間を心に留め顧みられます。神様の方から関心を持って近づいて来られます。人間は無力で儂い存在ですが、同時に「神に似た者」として「神に僅かに劣る者」として創られました。そして神様はそんな人間にこの世界を任せ管理させられる、無力な者をあえて選んで用いられます。

満天の星空の下、私たちが感じるのは、「こんなにも小さく無力な自分、幼子や乳飲み子のように一人では生きて行けない自分には、何も出来ることはない、だから価値がない」ということでしょうか。いや、むしろこの世界の中で自分は、自分を越えた力、神様によって生かされているということを感じるのではないのでしょうか。自分の命は神様によって創られ与えられている、神様が心に留めて下っている。神様によって選ばれ、責任が任されている。そのことを覚えて、もう一度やってみよう、そう思えるのではないかと思います。「人間とは何者なのでしょう」世界を創られた神様、今日も命を与えて下さっている方は、今も私たちや全ての被造物の中に共におられます。私たちは今日もその神様の価値観に従って歩む者へと、ここから変えられ用いられて行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook

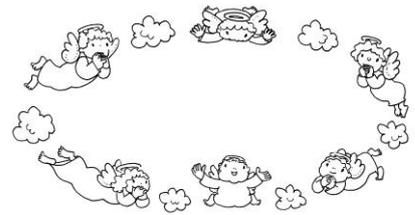


LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (10月25日)

礼拝出席 大人5名 子ども 3名
 献金 大人5,000円 子ども 500円 感謝



◎次週 2020年11月8日(日) 降誕前第7主日礼拝

招きの詞 マタイによる福音書 3章 9-10節
 聖書 ガラテヤの信徒への手紙 3章 1-14節
 メッセージ「業績主義から解放されて生きる」牛田匡牧師
 賛美歌 472番(©JASRAC) 448番(©JASRAC) 394番(©教団讃美歌委員会)
 11月は「愛児祝福月間」ですので、礼拝の中で「愛児祝福式」も行います。小さい子どもたちもどうぞご一緒にご参加ください。

◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に11月期の「教会を考える会(役員会)」を行います。役員ではない方も陪席自由ですので、教会についてご一緒に考えてくださる方がいらっしゃいましたら、どうぞご出席ください。主な議案は、教勢報告、会計報告、今後の礼拝・行事予定、献堂礼拝・お披露目会、クリスマス献金、クリスマスカードなどについてなどです。
- ・新型コロナウイルス感染予防のため、教会では引き続き、朝の検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。また教会堂に共に集まって礼拝する形にこだわらずに、インターネットの中継配信を利用した在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝に参加くださいますように、ご検討ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載いたしますので、そこからダウンロードして頂くことができますし、ご希望の方にはそれらをご自宅までお届けいたします。
- ・11月12日(木)9時半~11時半、釜ヶ崎・いこいの家にて本田哲郎神父と「聖書を読む会」があります。テキストは本田哲郎訳「ペトロの手紙1」と「聖書の話あれこれ」でコピーが配布されます。参加費は無料で、希望者がカンパをしています。
- ・11月14日(土)10時~11時に、今春に新会堂に引っ越してから新型コロナ予防のために延期されていた「献堂礼拝」を行います。「3密」を防ぐために残念ながら、外部の方々は招待いたしません。久宝まぶねこども園「まぶねっ子クラブ」の子どもたちと一緒に「新園舎お披露目会」を兼ねる形で「献堂礼拝」を行い、その後「スマイルパフォーマーQちゃん」のパフォーマンスをみんなで楽しみます。

◎ 次週以降の行事予定 (11月は愛児祝福月間です)

	会場	メッセージ	行事
11/8	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	(愛児祝福月間)(障がい者週間) (14時~ 法人・王寺墓前礼拝) (15時~ 第二好意の庭永眠者記念礼拝)
11/15		牛田牧師	(愛児祝福月間)聖書を読む会
11/22	(未定)	牛田牧師	(愛児祝福月間)収穫感謝礼拝 おにぎり支援
11/29	久宝寺地区・教会堂	牛田牧師	11月誕生者祝福式

久宝まぶねこども園新園舎おひろめ会
 日本キリスト教団久宝教会献堂礼拝のお知らせ

Qちゃんとおそぼろ!

とき 11月14日(土)10時から11時まで
 ところ 久宝まぶねこども園 園庭(雨天・室内)

この春に完成した新園舎と教会にきてみませんか。礼拝のあとには、スマイルパフォーマーQちゃんの楽しいパフォーマンスがあります。みんな久しぶりにこども園に遊びにきてください。

教会では毎週日曜日、朝10時15分から「こどもの礼拝」をしています。いっしょにさんびかを歌って、かみさまのお話を聞いて過ごしましょう。いつでもきてね。

「3密」を防ぐために、子どもだけの参加をお願いします。37.5℃以上の発熱や、体調不良時は参加をご遠慮ください。またマスクの着用と、手指消毒をお願いします。全体での飲食の提供はありません。水筒をお持ちください。参加希望の方は11月7日(土)までに、こども園(072-992-2039)までお申し込みください。
 久宝教会 まぶねっ子クラブ/久宝まぶねこども園